

朱一だより

学校教育目標
「よりよく生きるために、
自ら考え、実践する子」



令和8年8月
学校だより8・9月号
京都市立朱雀第一小学校
Tel 841-3201
校長 宮下 佐知子

8・9月 行事予定

得意なことを活かして

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。

保護者の皆様や地域の方々には、夏休み中の子どもたちの健康や安全を温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。大きな事故等に遭うこともなく、夏休みを無事に過ごし、学校に登校してきてくれたことを、何よりもうれしく思います。

さて、今日から2学期がスタートしました。2学期は、学校全体で取り組む行事、学年によっては宿泊を伴う学習も実施します。2学期の始業式では、1学期から自分を見つめて見出した得意なことを活かして、学校教育目標にある「よりよく生きるために、自ら考え、実践する子」に向かっていってほしいと伝えました。いろんな方に見守ってもらっているつながりを大切にしながら、様々な場で一人一人が輝いてほしいと願っております。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き、温かいご支援・ご協力をお願いします。

熱中症対策



朱雀第一小学校 熱中症予防のガイドライン

気温（参考）	暑さ指数（WBGT）		学校での対応
35℃以上	31以上	危険！！	運動は原則中止 体育の授業（水泳学習も含む）中止 ☆休み時間・放課後も運動場で遊ばせん！
31～35℃	28～31	厳重警戒	激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。体調の悪い人は運動中止！ 10～20分おきに休憩をとり、水分・塩分補給。 ☆ 放課後の運動場開放なし。
28～31℃	25～28	警戒	積極的に休憩をとり、適宜、水分・塩分補給をする。 激しい運動は、30分おきに休憩をとる。
24～28℃	21～25	注意	運動の合間に積極的に水分・塩分補給をする。
24℃未満	21未満	ほぼ安全	油断しない。

夏休みが終わりましたが、初日から厳しい暑さとなりました。朱一校では、気象庁の予報とともに本校でも暑さ指数を測定し、右記のレベルで運動制限や注意喚起を行っています。これからも休み時間や放課後遊びも制限される日が出てくるのが予想されます。ご家庭でも、十分な睡眠をとったり、多めのお茶や水を準備いただいたりするなど熱中症対策へのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

日	曜日	行事
8/26	水	2学期始業式 給食開始 全学年5時間授業
27	木	すっきり週間（～9月2日）5・6年委員長会議 完全下校
28	金	1年歯磨き巡回指導
31	月	5・6年委員会④ 1年身体計測
9/1	火	2年身体計測
2	水	フッ化物洗口 代表委員会④ 3年身体計測
3	木	6年ふれあい探検 in 中学校 4年身体計測
4	金	5年身体計測
7	月	6年・なかよし学級身体計測 こころの週間⑤（～11日）
8	火	児童朝会④
9	水	授業参観・ハートフル懇談会 5・6年情報モラル教室 フッ化物洗口 修学旅行説明会 16:00～
14	月	クラブ④
16	水	フッ化物洗口 たてわり遊び④（中間）
17	木	5・6年委員長会議
24	木	完全下校
28	月	5・6年委員会⑤
29	火	5年ようこそアーティスト
30	水	代表委員会⑤ 3年校外学習（京都タワー・警察署） フッ化物洗口 5・6年歯科検診

<10月の主な予定>

- 10月6日（火）～7日（水） 6年修学旅行
- 10月9日（金） 4年京都モノづくりの殿堂・工房学習
- 10月22日（木） スポーツフェスティバル

<10月の通常と下校時刻が異なる日>

- 10月 7日（水） 6年 16時10分頃
- 10月 8日（木） 6年 午前中授業 13時15分頃下校
- 10月21日（水） 1～4年5時間授業
- 10月22日（木） 全学年5時間授業



※予定は変更になる場合があります。

6年すざく野学習 【防災に備えて】

簡単に組み立てられるのに
大人数乗れるなんてすごい！！



こんなところにマンホールトイレがあったんだ！！どうやって使えるようになるのかな？



担架って作れるんだね！！



防災について学習している防災チームは、学校が実際に避難所になった時の対応や地震が起こった時の対応について防災士の太田さんと区役所の方から学びました。

1つ目の体験として、学校が避難所になった時のマンホールトイレの設置の仕方を教えてもらいました。朱雀第一小学校のマンホールトイレは、プール横に5つ設置されていることが分かり、水の流し方も説明してもらいました。

2つ目の体験では、段ボールベッドの組み立て、そして応急担架づくりを教えてもらいました。

3つ目の体験では、発電機を始動させたり、救助ジャッキを取り扱って救助したりする体験をしました。

どの体験も子どもたちにとって貴重な学びとなりました。

4・6年着衣泳

水難事故について知り、実際に服を着たまま泳ぐことの大変さや命を守るためにできることを学習しました。ペットボトルを持ち、背浮きの方法を実践しました。



「防災の日」

9月1日は「防災の日」です。2016年の熊本地震では、わずか約28時間の間に震度7の地震が2度発生し、多くの尊い命や日常が失われました。私たちはその教訓を忘れてはなりません。

また、今年7月には熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生したり、8月には千葉県で豪雨による被害が発生したりし、災害がいつ起こるかわからないことを私たちに改めて教えてくれました。日頃からの備えや家族での話し合いの大切さを、改めて考える機会としたいものです。

ご家庭でも次のようなことについて話し合ってみてください。

- 災害時の避難場所や避難経路の確認
- 家族との連絡方法や集合場所の確認
- 非常持ち出し袋や備蓄品の点検
- 通学路や地域の危険箇所の確認
- 登下校中に地震が起こった場合の行動

災害への備えは、一度確認して終わりではありません。学校と家庭が連携しながら、子どもたちが自ら安全に行動できる力を育てていきたいと思います。防災の日をきっかけに、ご家族で「命を守るためにできること」について話し合う機会としていただければ幸いです。

